

令和 5 年 6 月 18 日

各 位

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会
会 長 間 山 一 典

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会主催
第 33 回技術研究発表会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から本協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本協会より発行致しました令和 4 年度技術報告集（第 37 号）の発表会を、別紙実施要領のとおり第 33 回技術研究発表会として開催致します。本発表会を通じて、会員等における技術力向上、相互理解を深めることを期待しておりますので、ぜひご参加ください。

また、信州大学工学部 水環境・土木工学科准教授 松本 明人 氏には、『メタン発酵と適正技術』と題して、メタン発酵の発展の歴史や位置づけの変遷、適正技術としての可能性等に関する特別講演を依頼しております。

なお、今年度も、対面方式と Zoom ウェビナーによるオンライン配信を併用しますので、奮ってご参加をお願いします。会場への参加は水コン協会員限定とします。収容人数の制約から、ご希望に添えない場合もありますので、ご承知おき下さい。

現在、水コン協継続教育（CPD）プログラムの認定書発行に向けて手続中です。午前の部のみ、または午後の部のみ聴講される方への発行も可能ですので、ぜひご活用ください。

敬具

第 33 回技術研究発表会実施要領

I. 主 催	公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 技術・研修委員会
II. 日 時	令和 5 年 7 月 21 日 (金) 9 : 30 ~ 16 : 45 (発表会場受付開始 9 : 00、Zoom ウェビナー入室開始 9 : 00)
III. 発表会場等	・アルカディア市ヶ谷 6 階 霧島の間 アルカディア市ヶ谷へのアクセス ; https://www.arcadia-jp.org/access/ ・Zoom ウェビナーを用いたオンライン併用 (一方向ライブ配信)
IV. 内 容	・論文発表 (14 編) 令和 4 年度技術報告集 (第 37 号) 掲載論文 (プログラム参照) https://www.suikon.or.jp/activity/publishing/tech_report/037/index.html ・特別講演『メタン発酵と適正技術』 信州大学工学部 水環境・土木工学科准教授 松本明人氏
V. 参加定員	・発表会場参加者 : 定員 30 名 (ただし、水コン協会員に限る) ※申込数が定員を超過した場合、技術・研修委員会にて調整させていただきます。 ご来場が可能な方は、水コン協事務局から連絡が届いた方のみといたします。 そのため、発表会場参加希望者も、Zoom ウェビナーへの登録をお願いします。 ・Zoom ウェビナー参加者 : 定員 500 名
VI. 参加申込	水コン協 HP から直接申込み下さい。 ※今回の技術研究発表会では招待 URL を発行しません。参加申込受付時の返信メールに「Zoom ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、各自で (Zoom ウェビナーに) 氏名及び視聴用メールアドレスの登録をお願いします。 申込締切日 : 7 月 12 日 (水) 17 : 00
VII. 発表資料	<u>発表用資料 (PDF) については、7 月 12 日 (水) 午後に水コン協 HP の申込サイト内にアップしますので、申込者各自でダウンロード・印刷していただくようお願いします。</u> ■資料掲載ページ https://www.suikon.or.jp/seminar/hq/index.html
VIII. 参加費	無 料
IX. その他	お問い合わせ等は、下記までお願いします。 (公社) 水コン協事務局 TEL.03-6806-5751 は ず 担当 幡豆 英哉

【別紙】

Zoomウェビナー受講要領

1. 視聴用メールアドレスの登録等

- ・今回の技術研究発表会では、事前に参加者各自でZoomウェビナーに視聴用メールアドレスを登録する必要があります。
- ・視聴用メールアドレスの登録方法は、申込受付時の返信メールに「ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、早めに登録をお願いします。登録が完了すると「第33回技術研究発表会確認」のメールが届きます。
- ・研究発表会開始30分前の9:00からアクセス可能です。上記確認メール内にリンクが貼ってありますので、「ここをクリックして参加」から入室してください。
- ・聴講はインターネット環境に左右されたため、有線LAN接続のPCを推奨します。

2. 動画及び音声の配信方法

- ・発表は一方通行のライブ配信となります。
- ・発表会開始前に、司会が音声テストを行いますので、画面が見えない・音が聞こえないなど問題が生じた場合には、Zoomのチャット機能でホストPCにご連絡ください。

3. 質疑応答

- ・発表内容に関するご質問は、①発表会場参加者、②Zoomウェビナー参加者の順番で受け付けます。
- ・上記②の場合、各発表中に「Q&A機能」に質問を書き込んで下さい。ご質問は、簡潔をお願いします。
- ・発表時間中に、発表者が質問にお答えします。

なお、時間の制約等から全てのご質問にお答えできない場合がありますことを、あらかじめご承知おきます。

4. アンケートへのご協力とCPDプログラム受講証明書の発行

- ・Zoom ウェビナーは各人の入退場時間の記録がリストで出力されます。発表会終了後、CPDプログラム受講証明書の発行をご希望される方は、入場時間～退場時間の厳守をお願いします。
- ・本研究発表会終了後（概ね7日程度）に、アンケートへのご協力についてメールによりご案内いたします。
- ・CPDプログラム受講証明書の発行は、アンケートにご回答いただいた方のみ、水コン協CPD発行システムからダウンロードが可能となります（ただし、1回限り）。

第33回技術研究発表会プログラム

2023年7月21日(金)

アルカディア市ヶ谷 6階霧島 (Zoomウェビナー併用)

時間	題目	所属	氏名	司会	司会補助	報告集ページ
9:30 ~ 9:35	注意事項の説明			岩竹副委員長	頼原委員	
9:35 ~ 9:40	会長挨拶	水コン協会会長	ヤマ 間山 カズリ 一典	岩竹副委員長	頼原委員	
① 9:40 ~10:00	水道施設の耐震補強に係る概算工事費の算定手法	オリジナル設計株式会社水インフラ本部 コンサルティング一部 ストラテジックマネジメント課	ハセガワ 長谷川 コウヘイ 高平	岩竹副委員長	頼原委員	1
②10:00 ~10:20	既設埋設管路の耐震性評価方法の検討事例	株式会社日水コン水道事業部 西部水道部技術第一課	コバヤシ 小林 ヒロヤ 寛弥	岩竹副委員長	頼原委員	7
③10:20 ~10:40	配水管更新における二条管の必要性検討	株式会社東京設計事務所東京支社 プランニンググループ上下水道 第1チーム	イシイ 石井 カナ 香奈	岩竹副委員長	頼原委員	13
10:40 ~10:45	司 会 交 代					
④10:45 ~11:05	危機耐性に対応した設計手順案と耐震設計事例	株式会社N J S 水道本部水道3部	ネギシ 根岸 ユウヤ 悠哉	辻委員	宮崎委員	19
⑤11:05 ~11:25	配水池改修工事に伴う配水能力低下時の給水サービス維持について	日本水工設計株式会社大阪支社 技術一部水道課	ヤマモト 山本 ジュンペイ 純平	辻委員	宮崎委員	25
⑥11:25 ~11:45	スクラップアンドビルドによる浄水場更新工事の実施設計および施工監理事例	株式会社極東技工コンサルタント 大阪本社設計部	ムラカミ 村上 ユウキ 優希	宮崎委員	辻委員	31
⑦11:45 ~12:05	雨水排水施設整備が概成した地区における短時間降雨による浸水原因の考察	中日本建設コンサルタント株式会社 水工技術本部第3部第2課	ムラマツ 村松 コウキ 航希	宮崎委員	辻委員	37
12:05 ~13:00	昼 食					
⑧13:00 ~13:20	リアルタイム流出解析を用いたポンプ運転支援による浸水被害軽減及び省エネ効果の検討事例	株式会社N J S 東京総合事務所流域水防部	オギシマ 荻島 アキラ 晃	古屋敷委員	石井委員	43
⑨13:20 ~13:40	三次元流況解析による雨水滞水池の検討事例	株式会社東京設計事務所関西支社 デザイン第1グループ建設デザイン 第2チーム	オオタ 太田 ナオキ 尚輝	古屋敷委員	石井委員	49
⑩13:40 ~14:00	ドローンの管内調査適用事例	株式会社日水コン下水道事業部 名古屋下水道部技術第一課	ナグモ 南雲 リョウスケ 亮佑	石井委員	古屋敷委員	55
⑪14:00 ~14:20	高解像度カメラを用いて水管橋の点検を実施した業務事例	オリジナル設計株式会社東日本支店 新潟技術課	イエイ 家井 タカヤ 拓也	石井委員	古屋敷委員	61
14:20 ~14:30	休 憩					
⑫14:30 ~14:50	管路施設修繕・改築計画策定の一事例	日本工営都市空間株式会社 上下水道部上下水道第一課	ウエサカ 上坂 コウキ 晃己	秋葉委員	宮腰委員	67
⑬14:50 ~15:10	下水道施設ストックマネジメント計画策定事例	株式会社極東技工コンサルタント 西日本支社設計部	ヒロセ 広瀬 ヨシユキ 芳行	秋葉委員	宮腰委員	73
⑭15:10 ~15:30	農業集落排水処理施設統廃合における施設活用事例	株式会社三水コンサルタント 東日本事業本部東日本施設事業部 施設第二部	モリ 森 マサ 正輝	秋葉委員	宮腰委員	79
15:30 ~15:35	司 会 交 代					
15:35 ~16:35	特別講演 「メタン発酵と適正技術」	信州大学工学部 水環境・土木工学科 准教授	マツモト 松本 アキト 明人	篠永委員	森永委員	
16:35 ~16:45	表彰式	技術・研修委員会委員長	タカハン 高橋 ユキヒコ 幸彦	篠永委員	森永委員	